

片山公園の樹木を観察しよう

協力：すいたみどりのサポーターの会



隣り合うどんぐりの木を見比べてみましょう

① アラクシ

ブナ科
常緑広葉樹

葉や枝が粗いことが名前の由来。葉の前半分だけギザギザがあることが特徴。シラカシと同じく樹皮は暗い灰色をしています。



どんぐりの先端を見てみるとアラカシはスムーズで、シラカシはくびれています。

② シラカシ

ブナ科
常緑広葉樹

名前の由来は材が白いことからといわれています。葉裏は白っぽいですがウラジロガシの方がもっと白いです。葉の切れ込みはあまりとがらず繊細。

③ ヒマラヤザクラ

バラ科
落葉広葉樹

花は11月～12月頃の冬に咲くヒマラヤ地方が原産のサクラ。二酸化炭素などを吸収し、環境の浄化の面からも注目されています。薄桃色の花が美しく、なめらかな樹皮。卵型の実をつけます。



④ カラタネオガタマ

モクレン科
常緑広葉樹

春の花期には甘い香り

枝葉は横によく広がり、樹高の割には大きな樹冠をつくります。乳白色～黄白紫色の美しい花は、バナナのような芳香があります。

写真はカラタネオガタマ。よく似ているオガタノキは樹高がもっと高くなります。

お花も楽しめます！

花木の丘
* 梅 見ごろ：2月中旬～3月上旬



平和のバラ園
* バラ 見ごろ：5月中旬



ささの原っぱ

ササ類は古くから人々の生活の関わりがありました。七夏の短冊を付けたリ、笹船遊びなどが思い浮かびます。ささの原っぱでは6種類のササ類が楽しめます。



笹と竹の見分け方

簡単に説明すると、成長すると稈鞘が取れるのが竹、落ちずについたままなのが笹。

※稈鞘：たけのこの皮



葉は右・左と2枚ずつ互生につきます。



サルもすべるくらいなめらかな幹

⑩ サルスベリ

ミソハギ科
落葉広葉樹

まだらにはがれる樹皮が特徴的。花期は7～10月頃と長いので「百日紅」の別名があります。



雌株は赤い実が美しい

⑨ モチノキ

モチノキ科
常緑広葉樹

樹皮から鳥糞(とりもち)が採れることが名前の由来とされています。雌雄異株で雌株は秋に1cm程の赤い果実をつけます。庭園や公園等によく植えられます。



シダーローズ(球果の先端)

名前はスギだけドマツの仲間

⑧ ヒマラヤスギ

マツ科
常緑針葉樹

世界三大庭園美樹の1つで、枝先が垂れた円錐形の美しい樹姿が特徴。常緑で葉は銀色を帯び青白く見えます。落下した球果の先端はバラのようでありすづくりなどに使うと可愛いです。



テイカカズラ

藤原定家が慕っていた式内親王が亡くなりそのお墓に蔓になり絡みついたという伝説が名前の由来。小さな風車のような花は甘い香り。

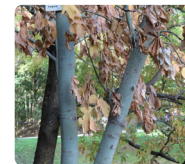


キョウチクトウ

貴重な種が見られるかも！



樹は3-5裂してフォークのような形



樹皮は若いほど緑色



いろんな形の虫こぶがたくさん

⑦ イスノキ

マンサク科
常緑広葉樹

葉や枝などに虫が寄生してできる虫こぶが付くことが見分けポイント。中の虫が脱出した穴を吹くと、ヒューと音がることから、ヒョンの木とも呼ばれています。

青い幹とキリに似た樹姿

⑥ アオギリ

アオイ科
落葉広葉樹

幹肌が青く、大きな葉を付ける様子がキリに似ていることが名前の由来。果実は秋に熟し、開くと船のような形に。ふちに丸い種子をつけたまま風に舞います。種は炒って食べる事ができるそうです。



種は昔はコーヒーの代用に使われていたことも。

握りこぶしのような実

⑤ コブシ

モクレン科
落葉広葉樹

6枚の花弁で、花の直ぐ下に小さな葉が1枚つきます。葉先がちよこんと突き出ること、葉の付け根の枝に枝を1週する線があることも特徴です。小枝を削るとその瞬間、芳香が漂います。



名前の由来は諸説ありますが、果実が握りこぶしのように見えることから。

まちの植物園

M 樹 す A 木 いたの P 緑



第2回 片山公園

子どもたちには「タコこうえん」でおなじみで、タコ型すべり台が大人気。ほかにも地下水を利用したせせらぎやジャブジャブ池、桜や平和のバラ園など、みどころもいっぱいです。



片山公園近くの みどりスポット

吹田グリーンプレイス

緑あふれる開放的な空間の中で、毎日の生活に便利なことや嬉しいことに出会えるショッピングセンター「吹田グリーンプレイス」。

みなさんへのメッセージ

施設内にはベンチを設置し、気軽にくつろげるスペースをご用意しています。四季折々の草花に囲まれた空間で心地よいひとときをお過ごしください。

吹田市は街に緑も多く、吹田グリーンプレイスとしても街の緑化に貢献したいと考えております。



緑あふれる開放的なショッピングセンター



彩り豊かなお花達

大和大学

キャンパスの中心部には学生や地域の方々の憩いの場となるスペース「森と芝生の広場」があります。

ここでは学生達がゆっくりお昼ご飯を食べたり、休み時間に友人とくつろいだり、また近所の園児たちも遊びに来てくれる憩いの場所となっています。他にも、月に1回ほど地域の方々にもご参加頂ける「ヤマトキッチンカーデー」などのイベントも開催されています。

みなさんへのメッセージ

地域の方々とさまざまな連携をはかり、吹田の街全体を盛り上げていきたいと思えます。都会の喧騒で疲れた際には、大和大学に来て、自然や緑を感じながらリラックスしてみたいかがでしょう。



森と芝生の広場



すいたみどりのサポーターの会

吹田市がみどり豊かになり、市民にとって住み心地良い環境都市になることをめざす活動と、その環境を次世代に引き継ぐための活動をおこなっています。主な活動：樹木ガイド、公園の樹名札かけ、環境講座、子供向け工作など

「すいたの樹木ガイド」

『すいたみどりのサポーターの会 (SGS)』のみなさんが、公園や遊歩道など、四季折々の樹木の特徴や見どころを案内するガイドツアーです。お気軽にご参加ください！

※要申込 (抽選制)・参加費 100円

※詳しくは「花とみどりの情報センター」HPにて



吹田市花とみどりの情報センター

阪急千里駅前 千里ニュータウンプラザ1F 〒565-0862 吹田市津雲台1-2-1 [TEL]06-6155-1987 [FAX]06-6831-5087

[開館時間]10:00~18:00 [休館日]毎週月曜日、祝日、年末年始 ※祝日が月曜日のときはその翌日も休館

講習会やイベントの最新情報はHPでもご紹介！

HP <http://www.suitahanamido.com>



はなみど

はなとみどりの情報センター